

部局名	消防本部	所属名	消防総務課	所属長名	北條 幸夫	電話	459-7802
-----	------	-----	-------	------	-------	----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3358	事務事業名称	総務管理事業				短縮コード	経常	3358	臨時	3359	
予算区分	会計	01	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	01	常備消防費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	消防組織法, 消防法, 八千代市消防本部及び消防署の設置等に関する条例, 八千代市消防音楽隊規程								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
消防職員研修及び消防庁舎の維持管理等に係る事務 ・昭和42年4月1日の消防本部発足時から。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱(章)	04	第4章安心安全都市をめざして					
近年、火災や災害が複雑化し救急件数も増加傾向にあります。					大項目(節)	02	第2節市民の安全					
					中項目	02	2. 消防					
					小項目	02	(2) 消防体制の充実					
					細項目	01	① 消防拠点の整備					
					実施計画の計画事業	4045	消防広域化事業					
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	～			計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	・消防職員								
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成23年度に実際に行ったこと: ・各種研修・消防職員の採用								
	※平成24年度に計画していること: ・各種研修・消防職員の採用								
意図 (何を狙っているのか)	・消防職員の質(技術)の向上を図る								
ねらい(上位施策の意図)	入力対象外								
区分	指標	内容	単位	22年度		23年度		24年度	
				実績	計画	実績	計画		
対象指標	指標1	・消防職員(現数)	人	209	209	209	210		
	指標2								
	指標3								
活動指標	指標1	・消防職員の定数	人	210	210	210	210		
	指標2	・千葉県消防学校等・各研修・教育訓練の種別	種別	11	7	5	10		
	指標3								
成果指標	指標1	・千葉県消防学校等・各研修・教育訓練を受けた人数	人	11	20	18	21		
	指標2								
	指標3								
上位成果指標	指標1								
	指標2								
	指標3								

コード	3358	事務事業名称	総務管理事業			所属名	消防総務課
	単位	22年度		23年度		24年度	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画
事業費(A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円				
		地方債	千円				
		一般財源	千円	50,347	46,712	44,900	48,484
	その他	千円	440	510	403	510	
	主な事業費の内訳		職員研修負担金 1,757 備品購入費 7,153	職員研修負担金 3,057 備品購入費 1,780	職員研修負担金 2,783 備品購入費 2,113	職員研修負担金 3,199 備品購入費 3,003	
人件費(B)	千円	70,097.3	68,474.1	67,995.6	67,995.6		
トータルコスト(A)+(B)	千円	120,884.3	115,696.1	113,298.6	116,989.6		

3. 事務事業の評価(S E E)

評価類型	評価事項	評価区分	理由				
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている <input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	上位の施策「消防体制の充実」を図るために、総務管理事業を実施している。				
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 達成していない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	消防職員の質（技術）の向上を図るため、継続していく必要がある。				
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	消防法において「消防は市の責務」とされている。				
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 見直す必要がある <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	所期目的の変更はなく、現状の対象と意図で結果に結び付く。				
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 両方可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない	引き続き上級研修機関における幹部研修の受講や、救急救命士資格者の採用により組織内の充実・強化を図っている。				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)	
		<input type="checkbox"/> 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用				2	実施主体 (所管部署)
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し					
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し					
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある						
	<input type="checkbox"/> ない						

コード	3358	事務事業名称	総務管理事業			所属名	消防総務課																						
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			引き続き上級研修機関での受講や、救急救命士資格者の採用を実施していく。																							
			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																										
		⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不 変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	上級研修機関における幹部研修の受講や、救急救命士資格者の採用を行うことにより、成果及びコストは当面不変である。	
		経 費																											
		削 減	不 変	増 加																									
成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
	不 変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
市議会では、業務遂行に伴う資格・技術等の習得に係る研修は必要であるという意見がなされている。	

所属長コメント	消防隊・救急隊・救助隊が専属として編成されているが、最小限の人員で災害に対応しているため、研修等により職員の能力向上を図るとともに、資格・技術の習得をさせる。 また、人事異動による職員の交替や、多数退職者時代を迎え、新規職員の採用で資格などのない職員が発生するため、消防力の低下をきたさないよう、計画的に研修を受講させ、災害活動に対応できる職員を継続して育成する必要がある。	
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。